



SBSビジネスレポート

2019年12月期 期末株主通信

2019年1月1日～2019年12月31日



社長メッセージ
トピックス
連結業績
特集
会社概要&株式の状況

SBSホールディングス株式会社



M&A効果と既存事業の 持続的成長により、 売上高・営業利益とも 2期連続過去最高を更新しました

代表取締役社長 鎌田 正彦

当期(2019年12月期)の業績について

当期のSBSグループをとりまく経営環境は、EC市場の拡大に伴い高度な物流機能および配送サービスへの需要が高まる一方、ドライバーや庫内作業員等の人手不足が深刻さを増しました。このような環境のもと、当社グループでは、南港(大阪市)、大高(名古屋市)、福岡(福岡市)などで新たな倉庫を開設するとともに宅配ドライバーの独立開業支援制度を拡充するなど、3PLと宅配サービス双方においてお客様の旺盛な需要を取り込むことができました。

さらに2018年8月にグループ入りしたSBSリコーロジスティクスの業績が通年寄与したことも併せ、売上高は前連結会計年度比25.6%増の2,555億48百万円、営業利益は同23.5%増の101億76百万円となり、いずれも2期連続で過去最高値を更新いたしました。

今後の事業活動について

今後の物流事業では、EC市場のさらなる拡大やLT(Logistics Technology)を活用した技術革新が急速に進むことから、ビジネスモデルが構造的に変化していくと見込んでおります。当社グループではこれらを視野に入れ、物流・M&A・物流施設開発

をバランスさせながら成長してきた独自のビジネスモデルを継続しつつ、IT・LT技術への積極投資や異業種との協業を加速することで競争力を高め、物流業界のトップティア入りを目指してまいります。

2020年12月期連結会計年度の業績につきましては、全セグメントにおいて増収増益計画とし、売上高2,650億円、営業利益112億円、経常利益110億円、親会社株主に帰属する当期純利益65億円を達成するべく、グループ一丸となって事業活動に取り組んでまいります。

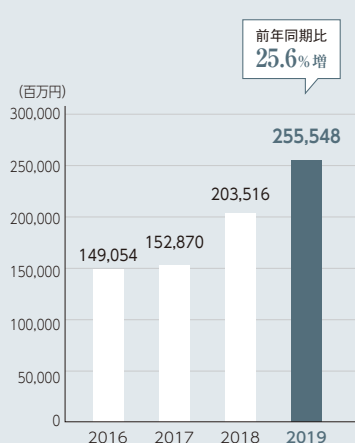
配当について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策のひとつと位置づけ、より強固な経営基盤構築のために内部留保の充実を図るとともに、継続的な配当維持と業績に応じた配当水準の向上に努めることを利益配分に関する基本方針としております。当期においては、M&A効果が十分に出ていること、既存の物流事業が堅調に伸びたことから、1株当たりの配当金を予想から2円増配し30円とさせていただきます。

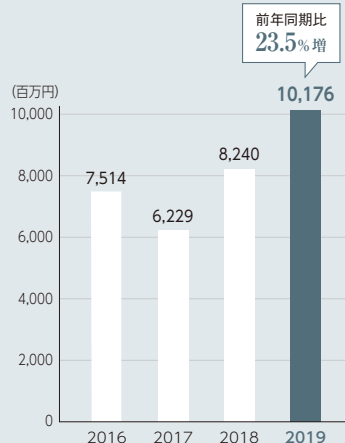
株主の皆様には今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の連結業績

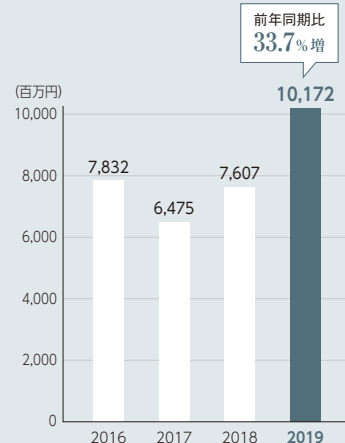
売上高



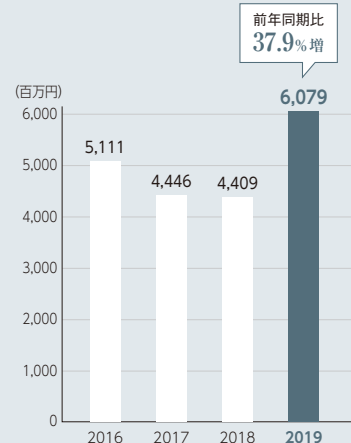
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益





3月

「南港物流センター」竣工

SBSロジコム

SBSグループにとって関西初となる自社開発の物流センターが、大阪市住之江区に竣工しました。延床面積18,500坪、定温・定湿庫を備え、太陽光発電・LED証明など高機能設備を備え満床稼働しました。



8月

ロジスティクスソリューションフェアに2社合同出展

SBSリコーロジスティクス・SBSロジコム

「グループシナジーでロジスティクスの高度化・効率化を実現!」をテーマに合同出展。両社が得意とする8種の物流サービスを紹介。グループ拡大に伴いパワーアップしたSBSグループの課題解決力を、PRしました。



3月

代理店最高ランク、ハイグレードエージェント認定

SBSファイナンス

SBSグループで燃料やタイヤの共同購買および各種保険販売等を行うSBSファイナンスは、経営力、販売力、人材力、運営能力を評価され、三井住友海上火災保険の保険代理店業務格付けの最高ランク認定を受けました。



9月/10月

福岡・名古屋に物流センター開設

SBSリコーロジスティクス

9月にオープンした「物流センター 福岡(福岡市東区、写真上)」はアジア諸国との貿易実務サービスを、10月に開設した「物流センター 名古屋大高(名古屋市緑区、写真下)」では、3PLとラストワンマイル事業を行います。SBSリコーロジスティクスでは、今後倉庫面積を積極的に拡大してまいります。



6月

2つの自動車教習所がグループ入り

SBSグループ

ドライバーの技能向上や新規ドライバーの採用強化を目的として、姉崎自動車教習所(写真左)と京葉自動車教習所(写真右)が新たにSBSグループへ入りました。2020年1月から、SBS自動車学校(株)として活動を始めます。



11月

エコドライブ活動コンクールで優秀賞・優良賞を受賞

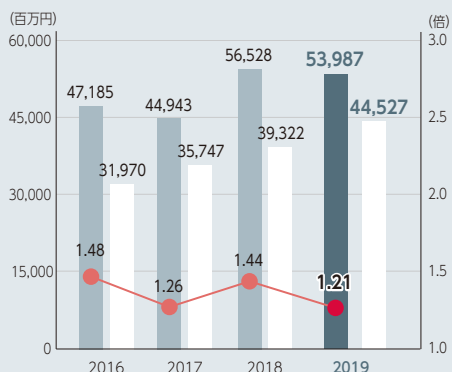
SBSリコーロジスティクス

交通エコロジー・モビリティ財団主催のエコドライブ活動コンクールで、迫営業所が9回目のチャレンジで優秀賞を初受賞。続く優良賞に福島営業所が選ばれたことに加え、SBS三愛ロジ東日本・東北事業所・宮城営業所にエコドライブ優良活動認定証が授与されました。



ネット有利子負債/株主資本/ネットDEレシオ(右軸)

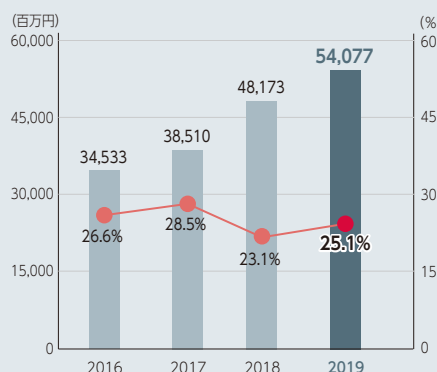
■ ネット有利子負債 ■ 株主資本 ● ネットDEレシオ



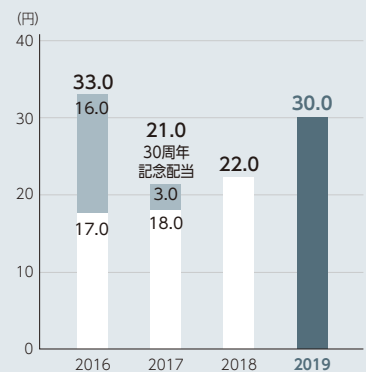
※ネット有利子負債=長期・短期借入金+社債-現金
 ※ネットDEレシオ=ネット有利子負債÷株主資本

純資産/自己資本比率

■ 純資産 ● 自己資本比率



配当金の推移



ドライバーの多様な働き方を活かし急拡大中！ SBSグループの配送ビジネス



軽貨物配送の草分け「SBS即配サポート株式会社」

SBSグループは、3PL事業をはじめ三温度帯、精密機器、鉄道など多様な輸配送業務のみならず物流施設の開発を手掛けるなど、あらゆる物流ニーズにお応えする総合物流企業です。創業は1987年。1都3県の多くの店舗や企業間を行き交う小口荷物や商業貨物を、集荷した当日にお届けするという、それまでに存在しなかったサービスをご提供するSBS即配サポート(旧関東即配)が、SBSグループの始まりでした。

軽車両を使い商業地やオフィス街、集合住宅が建ち並ぶ人口密集地など、都市部における配送ノウハウを30年以上にわたり蓄積してきたSBS即配サポートは、SBSグループの宅配ビジネスをリードする存在となっています。

ネット通販向け「ラストワンマイル」で躍進、ドライバーの独立開業支援体制を拡充

近年ではネット通販市場の拡大に伴い、商品を個人宅やオフィスへ届けるいわゆる宅配サービスへの需要が急増しています。SBS即配サポートでは、2008年からネットスーパーの配達業務を皮切りに、2015年からはグローバル展開する大手通販サイトの宅配業務を受託しEC宅配サービスを本格的に展開することとなり、現在では約1,800台の軽車両が稼働しています。

人材の多様性が競争力の源泉とするSBSグループでは、ドライバーについても一人ひとりが希望する働き方に柔軟に対応することで、高い定着率を実現。習熟した管理者とドライバーを短期間で育成できることが、エリア拡大を支えています。



ピリッとした空気が漂う
配送前の構内

SBSグループの総合力を生かし全国展開へ！

現在、SBSグループでは、SBSリコーロジスティクス、SBSロジコム、SBSフレック、SBSゼンツウなどでも宅配サービスのご提供を開始しており、各社が強みとするエリアにおいて、SBS即配サポートが有する宅配ノウハウやネットワーク情報を水平展開しています。SBSグループの総合力で、EC宅配便を全国の主要都市で展開することを目指しています。



独立開業パートナー



株式会社エフワークス
代表取締役 **瀧上 諒** 様

福岡から単身上京し、宅配ドライバーとして開業しました。SBS即配サポートのパートナーになれば、車両リースなど充実した支援制度を活用して資金がなくても事業を拡大できるため、2年半で30名を超えるドライバーが活躍するまでになりました。将来は、ドライバーの悩みやお客様の不便さを解決できるようなシステムを開発したい。日々ドライバーの悩みに耳を傾けながら自らもハンドルを握って考え、皆が喜ぶサービスの実現を目指しています。

社員ドライバー



即配事業部 東京本店
リーダー **木下 勇樹**

2016年に入社しドライバーとして経験を積んだ後、2019年から中央区のリーダーとなり、新人ドライバーの育成や問い合わせ対応など現場のサポートにも携わるようになりました。現場では、「ありがとう」という言葉をいただくことが何よりのやりがいです。ドライバー育成では、各人の個性を尊重し、前向きな気持ちで業務に取り組めるようなコミュニケーションの積み重ねで配送品質を向上させ、お客様からの評価に繋げていきたいと考えています。

現場管理者



パートナー事業支援開発課
課長 **大宮 博幸**

ドライバー開業を希望する方の、面談から立ち上げ期のサポート、管理運営等を担当しています。前職で人事教育に長く携わっていたこともあり、業務の質・量の見極め、ドライバーの成長段階や個性に配慮しながら適材適所となるようアサインすることを心がけています。ひとり一人が持っている個性や能力を十分に引き出し「SBSのパートナーでよかった」と思ってもらえるよう、きめ細やかな支援体制を運営しています。

SBSグループではSBSホールディングスのCSR推進部が中心となって運営するグループ横断的な取り組みだけでなく、各社独自の取り組みなど様々な社会貢献に取り組んでいます。ここではコアとなる物流をテーマにした社会貢献を中心に紹介します。

SBSグループのリソース提供によるフードバンク支援

SBSグループでは、昨年よりフードバンク支援を開始しました。フードバンクとは、まだ賞味期限があるにもかかわらず様々な理由で売ることができない食品を集めて(企業などから提供を受け)、必要な人(生活に困窮している人たち)に配給する活動もしくは活動する団体のことです。

私たちが支援を行っているのは東京都内浅草橋に本拠を構える国内最大のフードバンク団体「認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン(以下、2HJ)」です。物流を使った社会貢献を模索していた私たちと、物流支援を求めている2HJのニーズが一致、支援協定締結へと至りました。支援内容は大きく分けて二つ、ひとつは“食品寄贈希望者と2HJ拠点間の臨時物資輸送”もうひとつは、“倉庫運営ならびに車両運行に関する助言・提言”です。

臨時物資輸送とは、通常2HJが自前の車両で寄贈食品(メーカー等の申し入れによる)の集荷を行うところ、空車がないまたはドライバー(全てボランティア)がないなど、車両や人手が確保できない状況が発生した場合、SBSの車両が代替輸送を行うというものです。

この支援の実施にいたるまでの流れは

- ① 2HJがSBSホールディングスCSR推進部に支援要請
- ② CSR推進部が集荷希望日に該当する空車を探す
- ③ 当該空車を保有する事業所に協力依頼
- ④ 指定日時に集荷・配送

これで一回の支援が完結します。また、稀に2HJの倉庫が満床の際には物資の保管要請もあり、状況に応じて対応しています。なお、これらの支援で発生するコストはCSR推進部が社会貢献費用として計上した予算で負担(適正な運賃を事業所に支払い)することで、事業所に負荷をかけることなくこの活動に参画してもらうことができます。現在までの支援回数は以下のとおりです。

フードバンク支援(輸送・保管)の実績

実施日	物流	積荷(区間)	支援協力
2018/5/17	輸送	クラッカー209ケース(三郷市~2HJ埼玉八潮倉庫)	SBSロジコム(野田物流C)
2018/10/4	輸送	玄米420kg(茨城県猿島郡五霞~2HJ埼玉八潮倉庫)	SBSロジコム(越谷支店)
2018/10/18	保管	アポカドオイル8,064本 ※必要に応じて2HJ倉庫まで輸送	SBSゼンツウ(川口C)
2018/11/15~22	輸送	インスタントラーメン780箱(旭川市~2HJ埼玉八潮倉庫)	SBSロジコム(輸送営業開発部)
2019/6/13	輸送	チョコレート1.16t(西船橋~2HJ埼玉八潮倉庫)	SBSロジコム(西船橋支店)

※輸送協力先にはCSR推進部より適正な運賃・保管料をお支払いしています。



輸送時はマグネットシートを装着

フードバンク支援は、生活に困っている方々の暮らしをサポートするフードライフラインの強化に寄与するだけでなく、社会問題となっているフードロス削減にも寄与する大変意義のある取り組みです。今後も2HJが目指す食べることに困ったときに頼れる場所が当たり前のようにある社会づくりに協力していきます。

SBSグループの主な社会貢献活動

種別	支援内容および支援先	支援内容詳細	受付・開催
ソーシャル セクター との連携	フードバンク支援 (認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン)	セカンドハーベスト・ジャパン(2HJ)へ食品寄贈を希望する企業と2HJの物流拠点を結ぶ輸送支援。その他、倉庫運営、車両運行に関する助言・提案などを実施	2HJからの要請により実行
	環境保全活動支援 (公益財団法人オイスカ)	賛助および活動支援(森林保全活動への参加・回収品(古本・CD・DVD)による寄附)	回収品は随時受付
地域 社会貢献	社会貢献販売会 (墨田区福祉作業所等ネットワーク(kai))	墨田区内約20か所の福祉作業所(障害のある方々が作業に携わっている)で製造されたお菓子とパンを販売	2~3回/年 オリナス
	使用済み切手寄附 (墨田区社会福祉協議会)	収益金(切手はスタンプ会社が買取)は墨田区の社会福祉事業に使用	随時受付 CSR推進部
その他 (使用済み品 回収など)	ハブラシ回収<ハブラシ回収プログラム> (LION・テラサイクルジャパン合同会社)	使用済みハブラシを回収して再資源化し、植木鉢などの新たなプラスチック製品に再生する取り組み。プラスチックごみの削減及び、再生資源の活用推進が目的	随時受付 CSR推進部
	ランドセル回収<命のランドセル> (NPO法人国際コンサルティング協会)	内戦などの影響で、未だに教育機会に恵まれないアフガニスタンの子供たちにランドセル*を送る取り組み。特に女子の教育に対する理解が得られない文化的背景があることから、女子の就学に役立つエンパワーメント支援として知られる。 *支援が浸透し、アフガニスタンではランドセルは教育の象徴となっている	随時受付 CSR推進部

会社概要&株式の状況

会社概要

社名 SBSホールディングス株式会社
代表取締役 鎌田 正彦
創立 1987年12月16日
資本金 39億20百万円
売上高 2,555億円(連結) ※2019年12月期
所在地 〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3
TEL:03-3829-2222(代表) FAX:03-3829-2822
事業内容 物流事業、不動産事業、マーケティング事業、人材事業 他

連結子会社
2020年1月1日

SBSリコーロジスティクス株
SBS三愛ロジ東日本株 SBS三愛ロジ関東株 SBS三愛ロジ東京株
SBS三愛ロジ中部株 SBS三愛ロジ関西株 SBS三愛ロジ九州株
RICOH LOGISTICS CORPORATION RICOH INTERNATIONAL LOGISTICS(H.K.) Ltd.
理光国際貨運代理(深圳)有限公司

SBSロジコム株
SBSフレイトサービス株 SBSグローバルネットワーク株
SBSロジコム関東株

SBSフレック株
SBSフレックネット株

SBSゼンツウ株
SBS即配サポート株
SBSスタッフ株
SBSファイナンス株
SBSアセットマネジメント株
(株)エルマックス
マーケティングパートナー株
SBS Logistics Singapore Pte. Ltd.

役員 (2020年3月26日付)

代表取締役 鎌田 正彦 取締役 関本 哲也
取締役 入山 賢一 取締役 星 秀一
取締役 泰地 正人 常勤監査役 山下 泰博
取締役 若松 勝久 常勤監査役 掛橋 幸喜
取締役 加藤 元 監査役 竹田 正人
取締役 岩崎 二郎 監査役 松本 正人

※取締役のうち、岩崎二郎、関本哲也、星秀一の3氏は社外取締役です。
※監査役のうち、竹田正人、松本正人氏の両氏は社外監査役です。

株式の状況

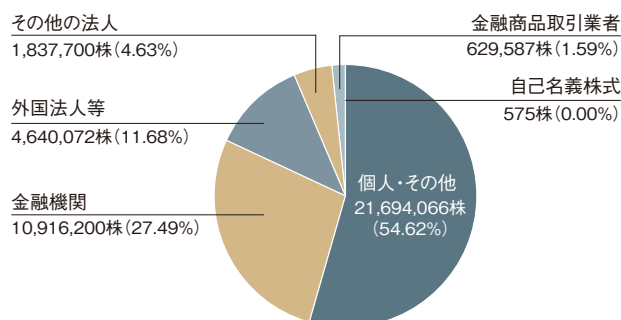
発行可能株式総数 154,705,200株
発行済株式の総数 39,718,200株 単元未満株 2,700株含む
単元株制度の有無 有(100株)
株主数 2,975名

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率(%)
鎌田 正彦	14,388,400	36.22
日本ラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,303,100	15.86
SBSホールディングス従業員持株会	1,374,700	3.46
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,317,700	3.31
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	1,200,000	3.02
東武不動産株式会社	954,800	2.40
伊達 寛	830,900	2.09
GOVERNMENT OF NORWAY	826,400	2.08
大内 純一	800,000	2.01
和佐見 勝	365,000	0.91

※発行済株式総数に対する所有株式数の割合は、小数第3位を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況 (発行済株式総数:39,718,200株)



株主メモ

- 事業年度
1月1日～12月31日
- 期末配当金受領株主確定日
12月31日
- 定時株主総会
毎年3月開催
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1
TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 上場証券取引所
東京証券取引所 市場第一部
- 公告方法
公告掲載URL <https://www.sbs-group.co.jp/>

※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



 **SBS ホールディングス株式会社**

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー
TEL:03-3829-2222(代表) FAX:03-3829-2822